

# TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710 WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長 板場 英行 副SAA 板本 司  
 会長エレクト 宮本 和彦 直前会長 鴨宮 弘宜  
 副会長 久藤 孝仁 管理運営 山根 積  
 幹事 尾野 剛章 会員組織 荒谷 隆文  
 副幹事 吉本きよ子 奉仕 西岡 一道  
 会計 田中 幸俊  
 SAA 三好 静子

事務局/〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1おおぎビル102号  
 TEL/0846-22-7570 FAX/0846-22-7651  
 E-mail/rc-take@estate.ocn.ne.jp  
 http://www.takehara-rc.com  
 例会日/毎週木曜日12:30~13:30



本日のプログラム 7月4日	次週のプログラム 7月11日
誕生祝・各会員各記念日祝 会長・幹事方針発表 誕生月該当者会員卓話	各委員会活動計画発表

## 【 2019年 6月20日 第2661回 例会記録 】 【 2019年 6月27日 第2662回 例会記録 】

### 6月20日 第2661回

- 点 鐘
- ロータリーソング：我等の生業
- 会員数：27名（免除者：3名）
- 出席者：22名  欠席者：4名
- メイク：1名  出席率：88.46%

### スマイルボックス

- 結婚記念日…福本

### 幹事報告

次年度幹事 山根 積

- ・第12回ふれあい夏まつり実行委員会  
 第一回 7月3日(水)19時  
 第二回 8月21日(水)19時
- ・赤い羽根×カープコラボTシャツ2019注文書(兼)  
 観戦チケット抽選申込書

### 会長の時間

次年度会長 宮本 和彦



本日は「原点回帰」という言葉から考えてみました。原点回帰とは、物事の出発点に戻る、基本に戻ることという意味ですが、初心に戻るといった意味で使われるのが一般的です。

当クラブに「たけの子会」というゴルフ同好会が一年前まで活発に活動しておりました。月一回のコンペが難しくなり、現在に至っております。

世界のゴルフ規則を統括する英国ゴルフ協会（ロイ

ヤル・アンド・エンシエント・クラブ=R&B)と、米国ゴルフ協会(USGA)が新しいゴルフ規則を発表しました。昨年三月から規則案を提案し、世界中のゴルファーから意見聴取を経て、今年の1月1日から大幅な見直しが行われました。その新規則の一部を紹介します。例えば、バンカー内のボールを2打罰で外から打っても良いことや、OBや紛失球を一打罰の打ち直しから、紛失場所付近から2打罰で打てる処置に変更されました。

先日、私自身がバンカー脱出に5打も要した時には、もっと柔軟に解釈していたらと後悔したものです。慣れもありますが2打のペナルティがスコアに直結するので直ぐには適用を躊躇するプレーヤーが多いのも事実でしょう。

新たなゴルフ規則は、ゴルフの簡素化を目指し、プレーのスピードアップと競技人口の増加を期待しての改革案です。そもそもゴルフは一部のプロのものでなく、大多数のアマチュアのものであるべきで、楽しめなければゴルフの特性は失われてしまいます。最初は違和感がありますが、慣れることが肝要です。下手の横好きである我々プレーヤーは大いなる特典となります。その他にも27項目の変更がリーフレットに紹介されていました。初心者に優しい解釈により、ゴルフ離れを防ぎ新たなファンを増やすことになる今回の措置は我々にも参考となるのではと取り上げさせて頂きました。

### 委員会報告

- SAA 三好 静子

6月27日(木)18時より大広苑においてお別れ例会を開催します。お昼の例会はありませんのでお間違えのないようお願い致します。

## 一年を振り返って

会長 板場 英行



竹原ロータリークラブ2018～19年度の1年間を、例会、事業、会員動向をポイントに振り返ります。内容に関する詳細は週報にてご確認ください。2018～19年度は、バリー・ラシン国際ロータリー会長テーマ「Be the Inspiration インスピレーションになろう」、吉原久司第2710地区ガバナー信条「輝こうローラー ふたたび」地区活動目標「仲間を増やそう まずはそこから」のもと1年間の活動を行ってきました。会長として本クラブの運営方針、①組織強化と会員増強、②奉仕活動の活発充実化、③公共イメージと社会的認知度向上の3項目を掲げました。尾野幹事、三好SAAをはじめ、理事、委員長、委員の協力と支援の下、会の運用に歩みを進めてきましたが、結果的に3項目すべてにおいて満足できる成果を収めることなく年を閉じることとなりました。

・例会：年間の通常例会は43回。毎月の会員誕生日・各記念日祝い、各担当委員会主幹の例会に加え、クラブ・アッセンブリー、ガバナー公式訪問、各種報告（決算、地区大会、IM、地区研修・協議会、前期・1年総括）、年次総会を実施しました。年間での平均出席率は83%で、昨年度比10ポイント下回っています。本クラブ主催で2月7日に開催しました4クラブ合同例会、地区大会（10月、尾道）、IM（3月、因島）での市外移動、会員のご労力に深謝します。また、例会において、今榮敏彦竹原市長をはじめ5名の外部卓話を拝聴しました。

・事業：昨年7月の西日本豪雨災害の影響で活動抑制が余儀なくされた奉仕活動ですが、下半期において職業奉仕（職場例会）、社会奉仕（賀茂川清掃）、国際奉仕（留学生卓話）、青少年奉仕（竹原ロードレース大会おもてなし、高校挨拶運動）の奉仕活動を実施しました。渉外的には、西日本豪雨災害復興寄付（竹原市、東広島市）、竹原市制施行60周年記念事業などに関わりました。

・会員動向：32名の会員で年度スタートしましたが、本年6月現在（会員逝去2名、退会者7名、新入会員2名）で25名となりました。1964年クラブ創設時の28名を下回る歴代最低数です。会員組織委員会担当理事・委員長を中心として、新入会員獲

得に向けた活動を推進しましたが、新入会員獲得が低調の上に現会員の退会続出という結果となりました。当年度会長として責務を痛感しています。会員減少は当クラブに限らず、第2710地区、日本国内、世界的に数年前から見られる潮流です。クラブの魅力低下、費用的負担増、通常業務との連携困難などの原因背景が考えられ、解決策について、RLI、地区協議会、ロータリー情報、ガバナー月信などで紹介・説明されているが……。次年度は、現況打開に向けた策の具現が最大の課題である。

## 6月27日 第2662回

お別れ例会 於：大広苑

□点 鐘

□ロータリーソング：奉仕の理想

□会員数：27名（免除者：3名）

□出席者：18名 □欠席者：6名

□メイク：3名 □出席率：84%

□出席者：会員18名、配偶者3名、事務局

計22名

## クライングボックス

・皆様のお蔭をもちまして無事葬儀を滞りなく終えることが出来ました。有難うございました。

（宮本和彦）

## 会長の時間

会長 板場 英行

皆さんこんばんは。本日は、SAA主催による「お別れ例会」です。

まずは、昨年7月にスタートしました竹原ロータリークラブ板場年度も、本日最終日を迎えることとなりました。尾野幹事、三好SAAはじめ理事、委員長のご尽力、ご協力、そしてご理解いただきました会員諸兄に厚く御礼を申し上げます。

1年間の振り返りは、先週の報告で要点を説明し、その内容を週報に記載していますのでご一読ください。板場年度は、①組織強化と会員増強、②奉仕活動の活発充実化、③公共イメージと社会的認知度向上の3つの目標を掲げて、尾野幹事、三好SAAをはじめ、理事、委員長、委員の皆様のご協力と支援の下、会の運用に歩みを進めてきましたが、結果的に3項目すべてにおいて満足できる成果を収めることなく年を閉じることとなりました。当年度会長として責務を痛感しています

特に、会員の減少はドミノ崩しの様態で下降し、1964年クラブ創設時の28名を下回る歴代最低数となりました。昨年7月から8月にかけて荒谷理事、委





40年連続出席 佐渡会員



年間100%出席 金澤会員



2019-20年度理事役員の皆さん

